



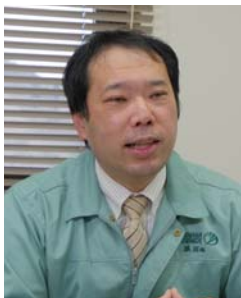
ヤスハラケミカル株式会社 様

[化学]

タブレット、ノートPC、モバイルルーターの“3台持ち”を解消。 使い勝手が大きく改善し、通信コストも30~40%削減。

テルペン化学製品における日本唯一・世界第2位のメーカーとして世界中に製品を供給されているヤスハラケミカル様。テルペンは、粘着テープをはじめ入浴剤、洗剤、食品パッケージの接着部、タイヤ用途など、暮らしと産業に重要な役割を果たしている天然由来の化合物です。

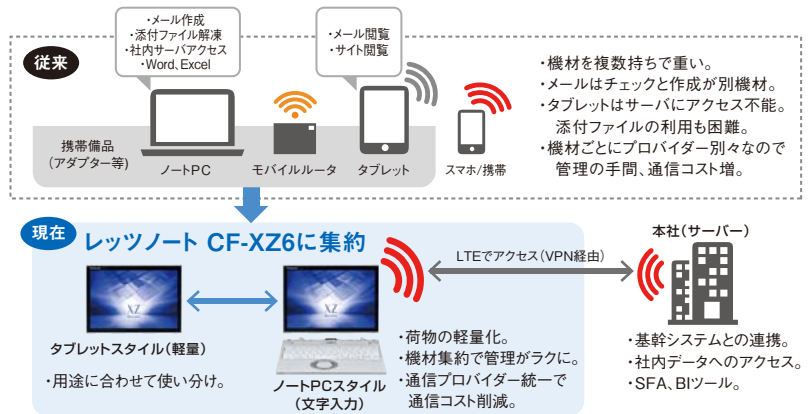
ヤスハラケミカル様は、広島県府中市に本社を置き、東京・大阪の営業拠点から全国各地、世界各国のお客様のもとへ、訪問活動を行っておられます。これまで、営業・購買スタッフ用のモバイル機器として、通信機能内蔵のタブレット、ノートPCとモバイルルーターを支給し、“3台持ち”での運用しておられました。今回、それらの機材を、レッツノートCF-XZ6のLTEモデル1台に集約。これにより、複数機器を持ち運ぶ重さや煩雑さが解消され、業務の妨げとなっていた様々な問題が解決されました。



総務部情報システム課 課長
藤岡裕士様



総務部情報システム課
加藤愛子様



導入の背景

オフィスと同じ仕事環境をそのまま社外へ。ノートPC+タブレットの不満点を、レッツノートCF-XZ6で一挙に解決。

ヤスハラケミカル様は、従来はモバイル用としてノートPCとモバイルルーターを用意され、最近では、通信機能内蔵のタブレットも使われていました。タブレットにより、移動中にもすぐにメールを閲覧できるようになったのは良いのですが、「3台持ち」は重たい、「一日中持ち歩いていると疲れる」「アダプターやケーブルも台数分必要で、カバンの中でかさばる」など、不満の声が漏れるようになりました。「情報システム部門としても、モノが増えれば紛失や盗難のリスクも増えますし、台数は最小限に抑えたいのは確かでした」(総務部情報システム課 課長 藤岡裕士様)。さらに、実際に使用する中で、様々な問題が浮上。「タブレットでは、メールは読めても、返信の文章を入力することは困難です。また、添付ファイルが開けなかったり、WordやExcelの文書は閲覧できても編集できないことが、業務上大きな支障になりました」(総務部情報システム課 加藤愛子様)。致命的なのは、OSが違うので、社内のサーバーに直接アクセスできないことです。「タブレットで添付ファイルをやりとりするには、ファイルを一旦ノートPCにダウンロードするなどの手間がかかり、事実上不可能でした。リモートデスクトップを導入して、タブレットから社内のPCにアクセスする方法も試みましたが、これも手順が複雑です。また、業務に合わせて活用するには専用アプリを開発しなければなりません」(加藤様)。その上、個別に情報端末を購入してきたため、端末ごとに通信キャリアが異なり、リース・レンタル・買取など契約もまちまち。情報システム部門では、管理コストも大きな問題となっていました。「ストレスのないモバイルワークを実現する。オフィスそのままの仕事環境で使えるようにする。さらに管理コストも削減したい。それには、2 in 1のモバイルPCを導入し、これまでの機材や環境を一新することが最善策だと考えました」(藤岡様)。そこで複数メーカーから実機を取り寄せ、営業担当者に試用を依頼。ヒアリングやアンケートを経て、最も高い支持を得たレッツノートCF-XZ6のLTEモデル(ワイヤレスWANモデル)のご導入を決定。モバイル環境の改革に乗り出されました。

導入のポイント

ポイント1

3台持ちの苦労を解消する
軽量・長時間駆動の2 in 1

ポイント2

社外でも社内と同じICT環境を
利用できる、Windows PC

ポイント3

HDMIだけでなく直接VGA接続も
できる、豊富な入出力端子



導入のメリット

驚きの軽さと余裕の駆動時間。
 豊富な端子にも高評価。

レッツノートCF-XZ6を導入して、皆さんがまず驚かれたのが、その軽さです。タブレット部だけなら約655g、インターフェースを満載したキーボードベースを付けても約1.214 kg(ワイヤレスWANモデル)。周辺機器を持ち歩く必要がないことを加味すれば、カタログスペックだけではない、CF-XZの「軽さ」が高く評価されました。「タブレット部にバッテリーや入出力端子等が集中しているモデルは、タブレットとしては重く、スタンドがないと自立できないので、新幹線の座席テーブルに載せられません。また、プロジェクターを使う際に、HDMIやUSB Type-Cしか付いていないマシンでは、環境によっては変換アダプターが必要になります。アダプターを携行していても、映像が映らないケースが頻発していました。CF-XZは標準でVGA端子も搭載しているので、『映らない』という最悪の事態は避けられ、ITスキルが高くなくても『見た目通り』に端子を差し込めば簡単につながり、誰でも安心して使うことができます」(藤岡様)

課題だった通信環境も、大幅に改善しました。キーボード入力によりメール作成は快適となり、タブレットではできなかったWord/Excelファイルの編集も実現しました。また、LTE内蔵なので、すぐにネットにつながり、メールチェックやお客様への説明がとてもスムーズになりました。



営業本部営業二部 主任
 竹内将司様



営業本部営業一部
 塩野谷衣梨様



購買部 課長
 佐伯勝昭様



購買部
 本多優様

導入メリット1

2 in 1の利便性が
 多様な働き方、スタイルに対応

導入メリット2

LTE内蔵で出先からサーバーに
 アクセスでき、業務効率が向上

導入メリット3

通信キャリア・機材の一本化で
 管理コスト・通信費を大幅削減

※掲載内容は取材当時(2018年1月)のものです。

お問い合わせは…

【法人向けPCご購入前相談窓口】

ご購入相談、デモ機お貸出し、カタログ請求、法人向け案件別対応など

ダイレクトマーケティングチーム

☎ 0120-878655

受付時間 9:30~17:30(土日、祝日、年末年始、お盆を除く)

パナソニック株式会社 モバイルソリューションズ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

このチラシに記載の内容は
 事例取材当時のものです。

JPN18YSC18C

レッツノートの活用/今後の展望

一人ひとりのワークスタイルに対応。
 携帯性・利便性は他部署へも。

営業部門では、外出時にタブレット部だけを持ち出す方や、常にノートPCスタイルで使う方など、社員一人ひとりが多様な働き方・スタイルを柔軟に選択できるようになったことも、大きいメリットといえそうです。

「ノートパソコンとタブレットを常に携帯していた頃比べると、身体への負担が減った」(営業本部営業二部 主任 竹内将司様)。

「CF-XZ1台で、どこでも会社のデスクと同じ仕事ができるので、仕事の効率が上がりました」(営業本部営業一部 塩野谷衣梨様)。

また、原料の買い付けで海外出張も多い購買部様でも大活躍です。

「タブレットで資料や重要なデータを拡大したりして、先方に見せながら交渉できることも便利です。今ではかさばる紙の資料を持っていくことも減りました」(購買部 課長 佐伯勝昭様)。

「資料作りの際、画面でチェックを受けられるので、作業がスムーズです」(購買部 本多優様)。

また、ヤスハラケミカル様にとって、東京と広島のための4時間の新幹線移動は、モバイルワークとなることが多いので、約18.5時間稼働できるCF-XZなら、十分な余裕があります。当初、CF-XZは営業・購買担当者に配付していましたが、拠点間を移動することの多い部長・役員クラスにも使ってもらったところ好評で、「うちの部署にも導入したい」という要望も出ているそうです。情報システム課の藤岡様は、

「タブレットとしてプレゼンできるCF-XZは、お客様との商談はもちろん、社内での会議や打合せにも効果的。今後はそんな携帯性や利便性の高さを活かし、新たなワークスタイルを開発していきたい」と、抱負を述べておられます。